

公開講座フェスタ2026 講座内容

講座番号(特)

講座名 落語が拓いた、私の道

日時 11月8日(日)14時00分～15時30分

講師 落語家 露の紫

講座内容

人前で表現することが好き、けれど自分の武器は何なのか模索していた20代。MC、リポーターの仕事をする傍ら、演劇をやったり、お笑いコンテストに出たり。話芸のスキルアップにと2008年4月天満天神繁昌亭「落語家入門講座」3期生として通う。修了後の同年9月、福井県で開催された「ちりとてちん杯ふくい女性落語大会」に腕試しで参加。最高賞となる「知事賞」受賞。初代女王に輝く。女性落語家パイオニアの師匠が前を歩いてくださっている！！男も女も関係ない！自分はできると飛び込んだ落語の世界…そこで待っていたのは…。

講座番号01 大阪大谷大学

講座名 なぜ、あの商品は選ばれるのか クイズで学ぶマーケティング超入門

日時 10月27日(火)13時00分～14時30分

講師 大阪大谷大学 人間社会学部 人間社会学科

准教授 王地 裕介(おうじ ゆうすけ)

講座内容

大手通販サイト、旅行会社、日用品メーカーなど身近な企業事例を通じて、マーケティングは広告や販売だけでなく、顧客理解、価格設定、商品開発、使いやすさ、売り場づくり、社員を動かす仕組みまで含む幅広い活動であることを、クイズを交えながらわかりやすく解説します。

講座番号02 宝塚大学

講座名 「子どもの貧困」がもたらす社会的リスク

日時 10月27日(火)15時15分～16時45分

講師 宝塚大学 看護学部

専任講師 西 徳宏(にし のりひろ)

講座内容

近年の日本社会では、子どもの学力格差や体験格差といった「教育格差」が深刻な問題になっています。そうした格差が生じる要因の一つに「子どもの貧困」と呼ばれる家庭環境の厳しさがあります。本講座では「子どもの貧困」の実態と、それがもたらす社会的リスクについて解説していきます。

講座番号03 一般社団法人心学明誠舎

講座名 近世呉服商研究と『あきない世傳(せいでん) 金と銀』

日時 11月6日(金)13時00分～14時30分

講師 大阪大学大学院経済学研究科資料室

助手 鈴木 敦子(すずき あつこ)

講座内容

NHKの人気時代劇の原作『あきない世傳(せいでん) 金と銀』をテーマに江戸期の商家の経営、主人公の『都鄙問答』(とひもんどう)との出会い、松坂屋 10代目当主・伊藤 宇多(いとう うた)のこと、江戸期の呉服店の家訓や広告戦略、奉公人、さらに江戸、京都、大坂の金と銀の固定・変動相場まで、小説が描く時代背景を解説します。

講座番号04 桃山学院大学

講座名 近代都市大阪の社会史を学ぶ 大阪環状線に沿って

日時 11月6日(金)15時15分～16時45分

講師 桃山学院大学 経済学部

教授 島田 克彦(しまだ かつひこ)

講座内容

この講座では、明治維新から昭和戦前期に至る時代の、都市大阪の歴史を学びます。近世(江戸時代)から近代の大阪は、都市の領域を徐々に拡大していきます。新しく都市化した地域で、人々はどのような暮らしを営んだのでしょうか。現在の大阪環状線の沿線を素材として、人々が集団生活を営む空間としての都市の歩みを学びましょう。

講座番号05 放送大学

講座名 生誕80年、中上健次(なかがみ けんじ)の文学世界

日時 11月10日(火)13時00分～14時30分

講師 放送大学 大阪学習センター

客員教授 渡邊 英理(わたなべ えり)

講座内容

戦後生まれで初めて芥川賞を受賞した作家・中上健次(1946-1992)は、今年、生誕80年を迎えます。熊野生まれの中上は、1992年に46歳で逝去した後も多くの作家に影響を与えています。今、彼の文学をいかに読むか。6月に刊行した『中上健次 路地のビジョン』(岩波新書)の内容を踏まえつつ、その文学世界の魅力についてお話します。

講座番号 06 阪南大学

講座名 奈良時代の宮廷人と古代の大阪

日時 11月10日(火)15時15分～16時45分

講師 阪南大学 国際学部 国際観光学科

准教授 山口 哲史(やまぐち あきふみ)

講座内容

平城京(現在の奈良県)に都が置かれた奈良時代を代表する宮廷人には、聖武天皇・光明皇后・孝謙(称徳)天皇がいます。これら宮廷人には、実は、古代の大阪と密接な関係がありました。本講座では、これら宮廷人の事績を確認しながら、彼らと古代大阪の関係を紐解いていきたいと思ひます。

講座番号 07 大阪芸術大学

講座名「多面的思考」が意味するもの・もたらすもの

日時 11月12日(木)15時15分～16時45分

講師 大阪芸術大学 芸術学部 初等芸術教育学科

准教授 今西 康裕(いまいし やすひろ)

講座内容

高度に情報化の進展した現代以降の社会においては、それゆえにますます多面的な思考が必要とされ、そして、この多面的思考はわれわれに多くの効用をもたらすのではないか。こうした考えを、丁寧に段階的に、また、身近な現実を事例に具体的に、まさに多面的・多角的に検証していきたい。

講座番号 08 四天王寺大学

講座名 心で心をおもうこと なぜ人は罪を犯すのか

日時 11月16日(月)13時00分～14時30分

講師 四天王寺大学 社会学部 社会学科

教授 茂木 洋(もてぎ よう)

講座内容

目に見える行為の背後には、見えない心の動きがあります。したがって心をとらえずに行為を理解することはできないし、行為を抜きに心を考えることもできません。人は何をめざして生きるのかという観点から犯罪について考えてみます。

講座番号 09 大阪観光大学

講座名 観光／観光学とはなにか

日時 11月16日(月)15時15分～16時45分

講師 大阪観光大学 観光学部

准教授 竹田 茉耶(たけだ まや)

講座内容

「観光」とはなにか、実のところ「観光(tourism)とは何かについての統一見解はない」というのが観光研究における現時点の通説となっています。本講座では、観光の定義をめぐる観光学分野の議論等を紹介しつつ、観光の本質についてみなさんと一緒に考えます。

講座番号10 大阪経済法科大学

講座名 これからの私たちの社会と市民活動：少子高齢化と多文化共生

日時 11月20日(金)13時00分～14時30分

講師 大阪経済法科大学 経営学部

教授 吉田 忠彦(よしだ ただひこ)

講座内容

日本では少子高齢化が予測以上のスピードで進んでいる。これから日本の社会はどうなるのだろうか？行政まかせはもう限界。住民や地域でできることは自分たちで。そして行政や企業と協働しながら。さらに日本で仕事をする外国の人たちといっしょに多文化共生社会を築いていくしかない。その道すじについて考えてみよう。

講座番号11 大阪樟蔭女子大学

講座名 ヘアドネーションを通して考える未来

日時 11月20日(金)15時15分～16時45分

講師 大阪樟蔭女子大学 学芸学部 化粧ファッション学科

講師 真殿 由加里(まどの ゆかり)

講座内容

本講座では、ヘアドネーション団体の活動の紹介やヘアドネーションを行うための方法、寄付された髪(ドネーションヘア)がウィッグになっていく製作過程などをお話しします。また、ウィッグを必要とする当事者を理解し、ヘアドネーションの必要性を考え、よりよい未来にするためにできることを考えます。

講座番号12 追手門学院大学

講座名 安全・安心な食べ物を選ぶ

日時 11月24日(火)13時00分～14時30分

講師 追手門学院大学 共通教育機構

教授 中村 都(なかむら みやこ)

講座内容

世界各地の食べ物、新しい技術を使った大豆ミートや陸上養殖魚などが、百貨店やスーパーの棚に並び日本。国産・輸入を問わず、できるだけ、安全で安心できる食べ物を選びたいものです。本講座では、食べ物の選択や調理にあたって、どのようなことに気をつければいいのかをみていきます。

講座番号13 大阪女学院大学・大阪女学院短期大学

講座名 過去を学び、未来を創る

日時 11月24日(火)15時15分～16時45分

講師 大阪女学院大学・大阪女学院短期大学

専任講師 Matte Barrie(マット バリー)

講座内容

世界各地の紛争は多くの若者に深い傷を残し、その影響は次世代へと受け継がれます。本講演では、紛争を経験したアーティストの芸術作品を通して記憶を学び、過去の教訓を未来へ生かし、紛争の連鎖を断ち切るための平和への視点を考えます。

(※講演は英語で行います。配付資料及び投影資料は日本語で提示します。)

講座番号14 認定 NPO 法人大阪府高齢者大学校

講座名 白黒の色彩からみる日本文化 韓国文化との比較の観点から

日時 11月30日(月)13時00分～14時30分

講師 甲南大学 全学共通教育センター

教授 金 泰虎(キム テホ)

講座内容

日本文化の特徴と有り様を明確にするため、東アジアの伝統的五行説に基づく白黒という色彩の意味合いを解きつつ、韓国文化との比較視点を取り入れて述べる。一般的に日本社会は物事に対するはつきりとした意見を表さない曖昧さが目立つ文化であると言われるが、伝統的な白黒の概念だけではなく、なお現代的色彩の意識も踏まえ、日本文化の詳細を論ずる。

講座番号15 帝塚山学院大学

講座名 年をとると前向きになる？ 生涯発達心理学

日時 11月30日(月)15時15分～16時45分

講師 帝塚山学院大学 総合心理学部

准教授 沼田 恵太郎(ぬまた けいたろう)

講座内容

日本は世界の先端を走る「超高齢社会」です。高齢者にも支えられる側だけでなく、支える側としての役割が求められています。本講座では老化・成熟に伴う心身の変化を踏まえながら、「年をとること」のポジティブな側面についてフロアの皆様とともに考えます。簡単なワークや体験学習を行います。

講座番号16 太成学院大学

講座名 生成 AI のしくみと AI が開く未来社会

日時 12月2日(水)13時00分～14時30分

講師 太成学院大学 経営学部

教授 福田 真規夫(ふくだ まきお)

講座内容

AI とは何？その中で今注目の生成 AI とは何？ということをもまず講演し、次に、どのような未来を開いていくのかについて、米国のイーロン・マスク氏の予想を中心に解説します。

講座番号17 大阪保健医療大学

講座名 いつまでもおいしく食べるために 飲み込む力を守るコツ

日時 12月2日(水)15時15分～16時45分

講師 大阪保健医療大学 言語聴覚専攻科

助教 川畑 武義(かわばた たけよし)

講座内容

年齢を重ねると、「むせやすくなった」「飲み込みにくくなった」と感じるが増えてきます。誤嚥性肺炎は、食べ物や飲み物が誤って気管に入ることによって起こる肺炎です。本講座では、飲み込む仕組みや誤嚥を予防するためのポイント、ご自宅でできる飲み込む力のトレーニング方法についてご紹介します。